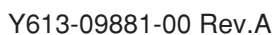




取扱説明書



安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明



警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明



この記号は警告・注意を喚起するための記号です。記号の中または近くに具体的な警告・注意事項が示されています。



例) 「発火注意」



この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。



例) 「分解禁止」



この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。



例) 「電源プラグをコンセントから抜く」



警告



家庭用電源（AC100V）以外では絶対に使用しないでください。



異なる電圧で使用すると発煙、火災、感電、故障の原因となります。



必ず付属の専用ACアダプタ（または電源ケーブル）を使用してください。



本商品付属以外のACアダプタ（または電源ケーブル）の使用は火災、感電、故障の原因となります。



電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。



電源ケーブルに重いものをのせたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し火災、感電の原因となります。また、電源ケーブル（またはACアダプタ）をコンセントから抜くときにケーブル部を持って抜かないでください。



本商品（ACアダプタ含む）は風通しの悪い場所に設置しないでください。



過熱し、火災や破損の原因となることがあります。



本商品（ACアダプタ含む）を分解や改造はしないでください。



感電、火災、けが、故障の原因となります。



本商品の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。



そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。



煙が出たり、へんな臭いがしたら使用を中止し、ACコンセントからプラグを抜いてください。



そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。



濡れた手で本商品を扱わないでください。



電源が接続された状態で、本商品の操作や接続作業を行うと感電の原因となります。



本商品は一般事務、家庭での使用を目的とした商品です。



本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品は使用しないでください。本商品の故障により社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。



注意



本商品を多段階みて使用したり、通風孔をふさいだりしないでください。



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。



本商品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。



換気が悪くなると内部温度が上昇し火災や故障の原因となります。また、商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きる場合があります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、臭異の発生や発煙、火災の原因となることがあります。



本商品を次のような場所で使用や保管はしないでください。



・直射日光のあたる場所



・暖房器具の近くなどの高温になる場所



・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）



・湿気の多い場所や水などの液体がかかる場所



・振動の激しい場所



・ほこりの多い場所や、じゅうたん等の保温性、保湿性の高い場所



・腐食性ガスの発生する場所



・台所、浴室、洗面所などの水気や湿気が多い場所



・ユニットバスや天井裏など高温・多湿で風通しの悪い場所



・壁の中などお手入れが不可能な場所



・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所



事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。



本商品（ACアダプタ含む）にほこりなどが付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。

雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。

落雷による感電の原因となります。

本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となることがあります。

無線商品をご利用の際のご注意

■電波に関するご注意

本商品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。また、設置の前に必ず「安全にお使いいただくためにお読みください」(P.2)をお読みください。

- ・ 心臓ペースメーカーの近くで本商品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害をおよぼし、生命の危険があります。
- ・ 医療機器の近くで本商品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害をおよぼし、生命の危険があります。
- ・ 電子レンジの近くで本商品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本商品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の商品仕様に記載されている使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止したうえ、本書に記載されている連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置(例：パーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンタへ問い合わせください。

■セキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲内であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲であれば障害物（壁など）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、

- ・ ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
- ・ メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへ接続し、

- ・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・ 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- ・ コンピュータウィルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 商品のセキュリティに関する設定を行って商品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、商品を使用することをお勧めします。

はじめに

このたびは、「CG-WLAPGS」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。また、本商品に関する最新情報（ソフトウェアのバージョンアップ情報など）は、弊社のホームページでお知らせしておりますのでご覧ください。

<http://corega.jp/>

本書の読み方

●記号について

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

	操作中に気をつけていただきたい内容です。必ずお読みください。		補足事項や参考となる情報を説明しています。
---	--------------------------------	---	-----------------------

●表記について

本商品	CG-WLAPGS のことです。
「 」－「 」－「 」	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[]	[] で囲んだ文字は、画面上のボタンを表します。 例：  → [OK]
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版および Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 のことです。
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版 のことです。
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 のことです。
Windows 98SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版 のことです。

※本書では、複数のOSを「Windows XP/2000」のように併記する場合があります。

●イラスト／画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

導入ガイド

本書は本商品に関する情報や使用について説明しており、取付方法や設置方法、操作方法などを提供しています。本書の構成は次のとおりです。

■PART1…本商品について

本商品の概要や特長、同梱品の一覧、各部の名称と機能などを説明しています。

■PART2…本商品を設定する

本商品の設定ユーティリティの起動方法や無線セキュリティについて説明しています。

■PART3…設定ユーティリティについて

本商品の設定ユーティリティの各画面について説明しています。

■PART4…トラブルや疑問があったら

トラブルシューティングが記載されています。「接続できない」などの疑問がありましたら、このPARTをご覧ください。

■PART5…付録

本商品の仕様などが記載されています。また、保証や修理、弊社サポートセンタへの連絡先なども記載されています。

目 次

安全にお使いいただくためにお読みください	2
無線商品をご利用の際のご注意	3
はじめに	5
本書の読み方	5
導入ガイド	6
■ PART1 本商品について	9
本商品の特長	10
同梱品一覧	10
各部の名称と機能	10
■ 前面	10
■ 背面	11
■ 底面	12
本商品の設置	13
■ アンテナの取付方法	13
■ 壁掛け用ネジセットの使用方法	13
本商品の電源について	14
■ 本商品の電源	14
■ 本商品の電源の入れかた	14
■ 本商品の電源の切りかた	15
■ PART2 本商品を設定する	17
設定の前に	17
■ 設定用パソコンの構成	17
■ 設定用パソコンのTCP/IPの設定を確認する	17
設定用パソコンのTCP/IPを設定する	18
■ Windows XP/2000の場合	18
■ Windows Me/98SEの場合	20
設定用パソコンと本商品を接続する	21
■ 有線で接続する場合	21
■ 無線で接続する場合	22
設定ユーティリティで本商品を設定する	23
■ 設定ユーティリティを起動する	23
■ セキュリティの設定する(無線接続の場合)	24
ネットワーク機器に接続する	28

■ PART3 設定ユーティリティについて	31
設定ユーティリティを起動する	31
■設定方法	31
■設定ユーティリティを終了するには	31
項目一覧	32
設定ユーティリティ解説	32
■トップページ	32
■LAN側設定	33
■無線LAN設定	33
■パスワード設定	39
■状態表示	40
■詳細設定	40
■ PART4 トラブルや疑問があったら	43
解決のステップ	43
取扱説明書などを再確認する／管理者に確認する	44
Q&A	44
■本商品の設定ユーティリティが表示されない	44
■無線LANアダプタを取り付けたパソコンからネットワークに接続できない	46
■本商品のパスワードを忘れた	47
■ファームウェアの更新に失敗した	47
■パソコンのネットワーク設定を調べたい	47
■本商品のパスワードを変更したい	49
■最新のファームウェアを入手して更新したい	49
■本商品の設定を保存したい／元に戻したい	51
■本商品を再起動したい	52
■本商品を工場出荷時の状態に戻したい	53
コレガのホームページの情報を活用する	54
それでも解決しなければ、サポート窓口に問い合わせる	54
■ PART5 付録	55
仕様一覧	55
壁掛け用ネジセット取り付けガイド	56
工場出荷時の設定	57
保証と修理について	58
■保証について	58
■修理について	58
■有償修理について	58
おことわり	59

PART 1

本商品について

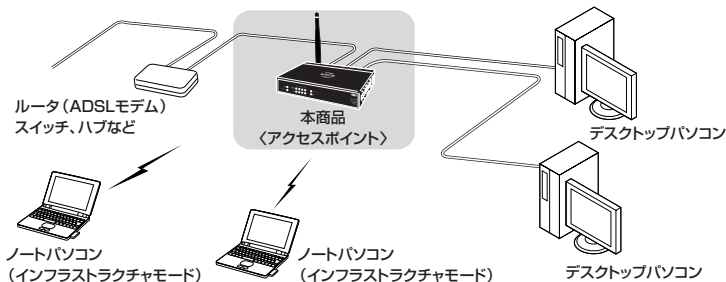
本商品はIEEE802.11g、IEEE802.11b規格に対応したワイヤレス（無線LAN）通信のアクセスポイントです。無線LANアダプタと組合せることで、無線LANネットワークを構築することができます。また、本商品2台でWDS機能を使用することで、有線LANネットワーク間をLAN間接続で接続することができます。

そのほか、本商品はアップリンクポートのほかにLANポート（RJ-45）を4ポート搭載しておりますので、無線LANと有線LANが混在するネットワークを構築することができます。

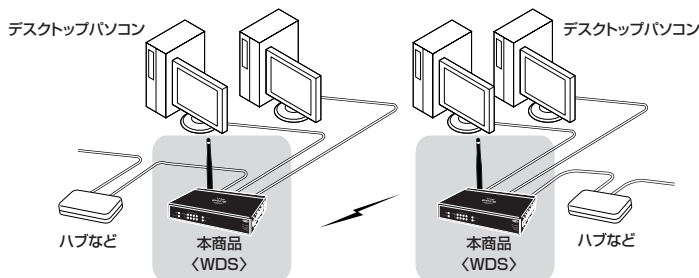


- ・無線LANの通信モードには「インフラストラクチャモード(Infrastructure mode)」と「アドホックモード(Ad-Hoc mode)」の2種類がありますが、次の図のように本商品と組み合わせてネットワークを構築する場合には、「インフラストラクチャモード」でネットワークを構築します。
- ・本商品はアドホックモードでのネットワーク構築にはお使いいただけません。

●接続例 1



●接続例 2



- ・WDSでのLAN間接続は、本商品同士の1対1での接続のみの対応となります。
- ・WDSでのLAN間接続時、暗号化はWEPのみの対応となります。

本商品の特長

本商品には、次のような特長があります。

- ・ IEEE802.11g、IEEE802.11bの無線 LAN 規格に対応
- ・ 設定ユーティリティで詳細な設定が可能
- ・ WDS (LAN 間接続) に対応し、柔軟なネットワーク設計が可能
- ・ WEP(64/128bit)、WPA、WPA2 といった無線通信時の高度なセキュリティに対応
- ・ 有線 LAN ポートは、アップリンクポートのほかに、4 ポートのスイッチングハブを搭載
- ・ 100BASE-TX/10BASE-T のオートネゴシエーション、Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーションに対応
- ・ 付属の壁掛け用ネジセットを使用することにより、壁面へ設置することが可能
- ・ 各種オプションアンテナに対応
(詳しくは弊社ホームページをご覧ください。)

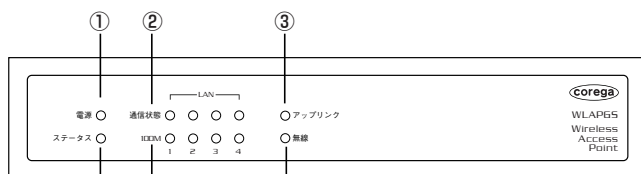
同梱品一覧

本商品をご使用になる前に、次のものが同梱されていることをご確認ください。万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- | | |
|--|---|
| ☐ CG-WLAPGS 本体 | ☐ AC アダプタ |
| ☐ アンテナ | ☐ ゴム足× 4 |
| ☐ スタンド | ☐ スタンド用固定ネジ |
| ☐ 壁掛け用ネジセット(アンカ× 2、ネジ× 2) | ☐ LAN ケーブル(1.8m) |
| ☐ 取扱説明書(本書) | ☐ 電波干渉注意ラベル |
| ☐ 製品保証書 (3 年) | |

各部の名称と機能

■前面



①電源 LED(緑)

本商品の電源の状態を表します。

点灯：本商品の電源がオンの状態です。

消灯：本商品の電源がオフの状態です。

②通信状態 LED(緑)

LAN ポートの通信状態を表します。

点灯：通信可能な状態です。

点滅：通信中です。

③アップリンク LED(緑)

アップリンクポートの状態を表します。

点灯：通信可能な状態です。

点滅：通信中です。

消灯：通信できない状態です。

④ステータス LED(緑)

本商品の状態を表します。

点灯：常時点灯の場合は、セルフテストの結果異常がありました。

消灯：本商品は正常に動作しています。

⑤ 100M LED(橙)

LAN ポートの通信速度を表します。

点灯：100Mbps で通信が確立されています。

消灯：10Mbps で通信が確立、または通信できない状態です。

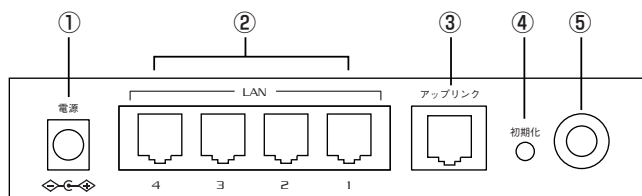
⑥無線 LED(緑)

無線通信の状態を表します。

点灯：無線通信可能な状態です。

消灯：無線通信できない状態、または無線 LAN 設定 (P.33) で「無効」に設定されています。

■背面



① DC ジャック

付属の専用 AC アダプタを取り付けるためのコネクタです。

② LAN ポート

LAN ケーブルを使用してパソコンと接続するためのポートです。

③アップリンクポート

ADSL モデムやルータ、ハブなどを接続するためのポートです。

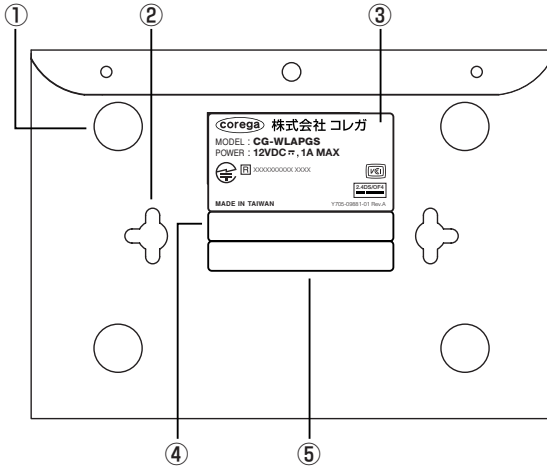
④初期化スイッチ

本商品の設定内容を工場出荷時の状態に戻す場合に使用します。操作方法については、「本商品を工場出荷時の状態に戻したい」(P.53)をご覧ください。初期化スイッチを使用して工場出荷時の状態に戻すと設定内容が失われますので、操作方法をよくお読みになって使用してください。

⑤ SMA コネクタ

付属のアンテナを取り付けるためのコネクタです。

■底面



①ゴム足取り付け位置

付属のゴム足を取り付けることができます。4 か所あります。

②壁掛け用ネジセット取り付け位置

付属の壁掛け用ネジセットを取り付けることができます。2 か所あります。

③製品ラベル

本商品の製品名が記載されています。

④シリアル番号ラベル

本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、弊社サポートセンタへの問い合わせの際に必要になります。

⑤ MAC / ファームウェアラベル

本商品の MAC アドレスとファームウェアのバージョンが記載されています。



「底面」の図に記載されている **2.4DS/OF4** は、次の内容を意味しています。

使用周波数帯域	2.4GHz 帯
伝送方式	DS-SS 方式 / OFDM 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」、 「アマチュア局」帯域を回避可能

本商品の設置

1

設置の際には「安全にお使いいただくためにお読みください」(P.2)をご覧ください、使用時の注意についてご確認ください。また、次の点にも注意してください。

- ・ 本商品が水平になるように設置してください。
- ・ 電波を妨げない場所に設置してください。
- ・ 壁掛け用ネジセットをご使用になる場合は、本商品が落下しないように確実に設置してください。

■アンテナの取付方法

アンテナを取り付けるには、次の手順で行ってください。

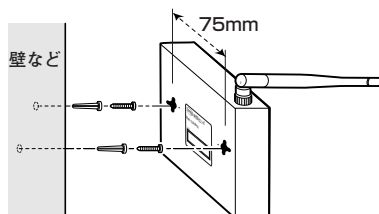


必ず本商品に付属のアンテナをお使いください。付属のアンテナ以外をお使いになると、本商品の本来の性能が発揮できなくなります。

- 1 本商品のSMAコネクタに、アンテナが右方向に回転しなくなるまで回して取り付けます。
- 2 切り込みがある方向にアンテナを曲げることができます。必要に応じてアンテナを曲げてお使いください。

■壁掛け用ネジセットの使用方法

本商品は、付属の壁掛け用ネジセットを使用して壁面に設置することもできます。壁掛け用ネジセットを使用するには、次の手順で行ってください。



- 1 取り付けたい壁などに対し、付属のネジをネジ頭が約 3mm ほど残るようにして取り付けます。このときネジとネジの距離は約 75mm になるように取り付けます。詳しくは、「壁掛け用ネジセット取り付けガイド」(P.56) をご覧ください。
- 2 取り付けたネジのネジ頭を、本商品底面にある「壁掛け用ネジセット取付位置」の穴に引っ掛けて固定します。



石膏ボード、ベニヤなど中空になっている壁で、ネジが付けにくい場合は、付属の壁掛け用アンカ(2本)を併用します。ネジを取り付ける位置に、きりやドリルなどで穴を開けておき、壁掛け用アンカを金づちで軽くたたいて壁に埋め込みます。穴は壁掛け用アンカがちょうど入る大きさにしてください。穴が大きすぎるとがたつきの原因となります。

本商品の電源について

本商品の電源を入れる前に「安全にお使いいただくためにお読みください」(P.2) をご覧いただき、使用時の注意についてご確認ください。

■本商品の電源

本商品の電源は、たこ足配線などを避け、ほかの機器と別系統で取るようにしてください。必ず付属の専用 AC アダプタを使用し、AC100V の電源コンセントに接続してください。専用の付属品以外の AC アダプタや、規格外のコンセントを使用すると、発熱による発火や、感電のおそれがあります。

■本商品の電源の入れかた

電源を入れるには、次の手順で行ってください。

- 1 AC アダプタの DC プラグを、本商品背面の DC ジャックに接続します。
- 2 AC アダプタを電源コンセントに接続します。

電源が入ると、本体前面の電源 LED とステータス LED が点灯します。その後、セルフテストが正常に完了するとステータス LED が消灯し、無線 LED が点灯します。



本商品には電源スイッチがありません。AC アダプタをコンセントに接続した時点で電源が入りますのでご注意ください。

■本商品の電源の切りかた

電源を切る場合は、AC アダプタをコンセントから抜いてください。



AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込んだまま DC プラグを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

PART 2

本商品を設定する

設定の前に

本商品の設定を行うには、1台のパソコンを、本商品の設定用パソコンとして準備してください。



設定用パソコンは、必要に応じてネットワークの設定を変更する場合があります。設定用パソコンを元のネットワークで再び使う場合は、本商品の設定を行う前に、必ずTCP/IPの設定や無線LANアダプタの設定を控えておいてください。

■設定用パソコンの構成

本商品の設定を行うためには、次の条件を満たすパソコンが必要です。

- ・ 有線で設定する場合は、100BASE-TXまたは10BASE-T規格のLANポートが装備されていること。
- ・ 無線で設定する場合は、IEEE802.11gまたはIEEE802.11bに準拠した無線LANアダプタが装備されていること。
- ・ OSがWindows XP／2000／Me／98SEのいずれかであること。
- ・ TCP/IPが組み込まれていること。
- ・ Microsoft Internet Explorer 5.5以降インストールされていること。



有線および無線LANアダプタの取り付け方法や設定方法についての詳細は、有線および無線LANアダプタに付属の取扱説明書をご覧ください。

■設定用パソコンのTCP/IPの設定を確認する

本商品の設定を行う場合は、設定用パソコンのTCP/IP設定が次のように設定されている必要があります。

- ・ **IPアドレス**：「192.168.1.230」を除いた、「192.168.1.1～192.168.1.254」の範囲のIPアドレス
- ・ **サブネットマスク**：「255.255.255.0」

本書では、設定用パソコンの IP アドレスを次の値に設定したものとして説明しています。

- ・IPアドレス：「192.168.1.3」
- ・サブネットマスク：「255.255.255.0」



- ・すでに「192.168.1.XXX」以外のネットワークが構築されている場合、本商品の設定を行うためには、本商品と設定用パソコンで「192.168.1.XXX」の IP アドレスを持つネットワーク（クラス C）を構築する必要があります。設定用パソコンの IP アドレスを上記のように変更してください。なお、本商品の設定を行わないパソコンについては、IP アドレスを変更する必要はありません（本商品の IP アドレスと既存のネットワークとが異なっている場合でも、無線 LAN への接続は可能です）。
- ・本商品の工場出荷時の IP アドレスは、「192.168.1.230」です。これと同じ IP アドレスを持つ機器が存在する場合は、あらかじめ本商品の設定が完了するまで該当する機器の電源を切っておくか、ネットワークから切り離しておいてください。



- ・パソコンの IP アドレスの調べ方がわからない場合は、「PART4 トラブルや疑問があったら」の「パソコンのネットワーク設定を調べたい」（P.47）をご覧ください。
- ・TCP/IP の組み込み方法や設定方法についての詳細は、無線 LAN アダプタに付属の取扱説明書、または各 OS の取扱説明書をご覧ください。

設定用パソコンのTCP/IPを設定する

■Windows XP/2000の場合



Windows XP/2000 では、「コンピュータの管理者」や「Administrator」、または同等の権限を持つユーザ名で設定用パソコンにログオンしてください。ユーザ権限については、OS の取扱説明書をご覧ください。

- 1 「スタート」－「コントロールパネル」の順にクリックします（Windows 2000 の場合は、「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順にクリックします）。
- 2 「ネットワークとインターネット接続」－「ネットワーク接続」の順にクリックします（Windows 2000 の場合は、「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします）。



Windows XP で「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。

- 3 「ローカル エリア接続」を右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択します。

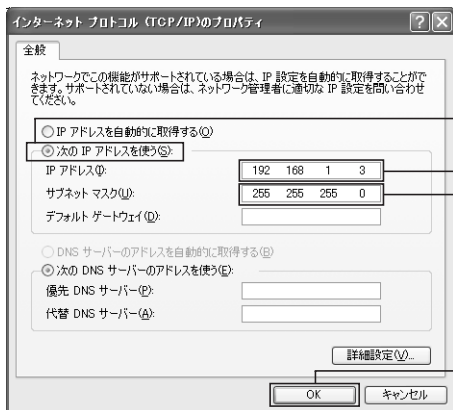
- 4 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、[プロパティ] をクリックします。



①「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択します。

② [プロパティ] をクリックします。

- 5 「次のIPアドレスを使う」を選択し、次のようにIPアドレスとサブネットマスクの設定をして [OK] をクリックします。



①「次のIPアドレスを使う」を選択します。

②「192.168.1.3」と入力します。

③「255.255.255.0」と入力します。

④ [OK] をクリックします。

- 6 「ローカル エリア接続のプロパティ」画面の [OK] をクリックします。

以上で設定用パソコンのTCP/IPの設定は完了です。次に「設定用パソコンと本商品を接続する」(P.21) にお進みください。

■Windows Me/98SEの場合

ここでは例として Windows Me を使用しています。Windows 98SE をご使用の場合も手順は同様です。

- 1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順に選択します。
- 2 「ネットワーク」をダブルクリックします。



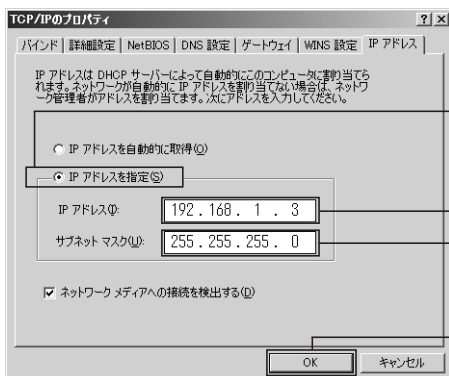
Windows Meで「ネットワーク」が表示されない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックしてください。

- 3 「TCP/IP → ××××××」(××××××には、ご使用のネットワークアダプタ名が表示されます)を選択し、[プロパティ]をクリックします。



- ① TCP/IPをクリックします。
※認識されているネットワークアダプタが1台しかない場合は、ネットワークアダプタ名が表示されない場合もあります。
- ② [プロパティ]をクリックします。

- 4 「IPアドレス」タブを選択し、次のようにIPアドレスとサブネットマスクの設定をして[OK]をクリックします。



- ① 「IPアドレスを指定」を選択します。
- ② 「192.168.1.3」と入力します。
- ③ 「255.255.255.0」と入力します。
- ④ [OK]をクリックします。

- 5 「ネットワーク」画面の「OK」をクリックします。



WindowsのOS用ディスクを入れてください、という旨のメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

- 6 再起動を促すメッセージが表示されたら再起動します。メッセージが表示されなかった場合は手動で再起動してください。

2

以上で設定用パソコンのTCP/IPの設定は完了です。次に「設定用パソコンと本商品を接続する」（本ページ）にお進みください。

設定用パソコンと本商品を接続する

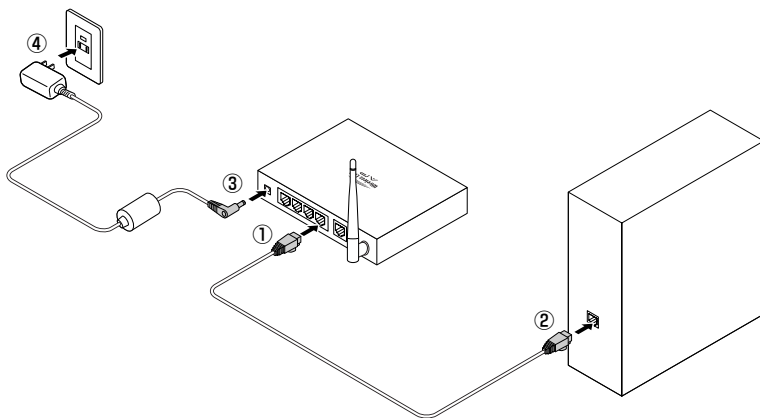
本商品の設定をするため、設定用パソコンと本商品を接続します。接続には、有線と無線の両方で接続することができます。

■有線で接続する場合

本商品に有線で接続するには、次の手順を行ってください。



本商品の設定時には、設定用パソコンと本商品のみを接続して設定してください。



- 1 本商品と設定用パソコンの電源が切れていることを確認します。
- 2 本商品背面のLAN ポートに付属のLAN ケーブルを接続します (①)。
- 3 設定用パソコンのLAN ポートに、LAN ケーブルのもう一方を接続します (②)。

4 本商品背面の DC ジャックに AC アダプタの DC プラグを接続します (③)。

5 AC アダプタをコンセントに接続します (④)。

本体前面の電源 LED とステータス LED が点灯します。その後、セルフテストが正常に完了するとステータス LED が消灯し、無線 LED が点灯します。

6 設定用パソコンの電源を入れます。

設定用パソコンが起動したら、「設定ユーティリティで本商品を設定する」(次ページ)にお進みください。

■無線で接続する場合

本商品に無線で接続される場合は、本商品の電源を入れた後に、設定用パソコンの無線 LAN アダプタの設定を次のように変更してください。



設定方法はお使いの OS のバージョンや、無線 LAN アダプタによって異なります。詳しくはお使いの無線 LAN アダプタの取扱説明書をご覧ください。

項目名	設定値	説明
通信モード	インフラストラクチャ	本商品に接続する場合は、「インフラストラクチャ (Infrastructure)」モードに設定します。
ESSID	corega	無線 LAN に接続する機器を識別する名前です。「SSID」と呼ばれることもあります。
暗号化 (WEP、WPA など)	OFF	通信データを暗号化するための暗号方法です。

設定用パソコンの無線 LAN アダプタの設定が変更できたら、「設定ユーティリティで本商品を設定する」(次ページ)にお進みください。

設定ユーティリティで本商品を設定する

本商品と設定用パソコンを接続した後は、このページからはじまる「設定ユーティリティを起動する」の手順で設定ユーティリティを起動してください。正しく接続できている場合は、設定ユーティリティのトップページが表示されます。また、本商品の設定はWebブラウザで行いますが、Webブラウザは、必ずInternet Explorer 5.5以降をご利用ください（これ以外のWebブラウザでは、設定が正常に行えない可能性があります）。



- ・設定用パソコンでウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなどのセキュリティソフトが稼働していると、本商品の設定に失敗することがあります。一時的にセキュリティソフトを停止させて本商品の設定を行い、設定作業が終了してから再度稼働させてください。セキュリティソフトの停止、稼働の方法は、セキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。
- ・Webブラウザでの設定時には、設定ユーティリティのページを素早く切り替えないでください。素早いクリックによるページの切り替えは、誤動作の原因となります。十分な時間間隔を置いてマウスをクリックし、設定操作を行ってください。万が一、本商品に接続できなくなった場合は、「PART4 トラブルや疑問があったら」の「本商品の設定ユーティリティが表示されない」(P.44) をご覧ください。

■設定ユーティリティを起動する

- 1 本商品に接続したパソコンで、Internet Explorer を起動します。
- 2 アドレス入力欄に「192.168.1.230」と入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。



「192.168.1.230」と入力します。

- 3 パスワードの入力画面が表示されます。「ユーザー名」の欄に「root」と入力し、[OK] をクリックします。



① 「root」と入力します。

② [OK] をクリックします。

4 設定ユーティリティが起動します。



●接続できない場合は

ここまでの設定で接続ができない場合は、次の点をご確認ください。

- ・ TCP/IP は正しく設定されていますか？
- ・ Internet Explorerに「オフライン」や「プロキシサーバ」の設定がされていませんか？
- ・ 無線で接続している場合、ESSID や通信モードは正しく設定されていますか？
- ・ 無線で接続している場合、本商品と設定用パソコンは、通信可能な距離に設置されていますか？

接続できない場合は、本書の「PART4 トラブルや疑問があったら」(P.43) や、お使いの無線 LAN アダプタの取扱説明書もあわせてご覧ください。

■セキュリティの設定する(無線接続の場合)

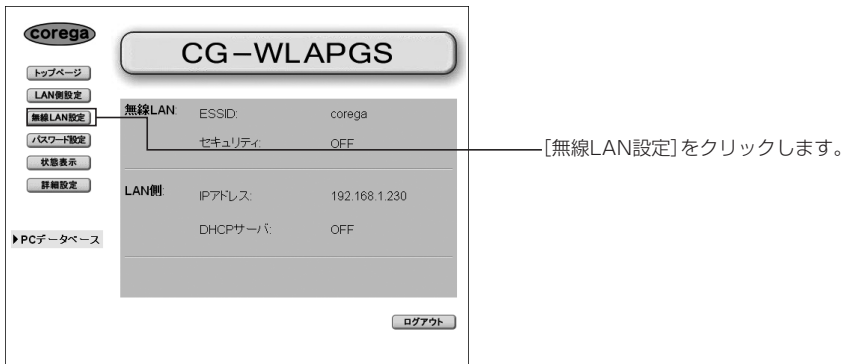
設定ユーティリティが表示された場合は、設定用パソコンと本商品が正しく接続できています。このまま本商品の設定を変更しなくてもお使いいただけますが、無線 LAN でお使いになる場合は、安全なネットワーク構築のためにも ESSID の変更 (P.25) の上、WEP の設定 (P.26) または WPA の設定 (P.27) を行ってからお使いください。



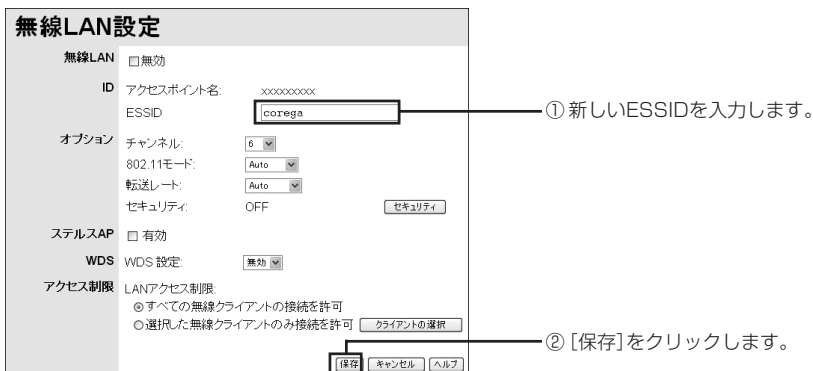
無線セキュリティ設定は無線 LAN アダプタにも同じ設定を行う必要があります。

● ESSID を変更する

- 1 メニュー左側の [無線 LAN 設定] をクリックします。



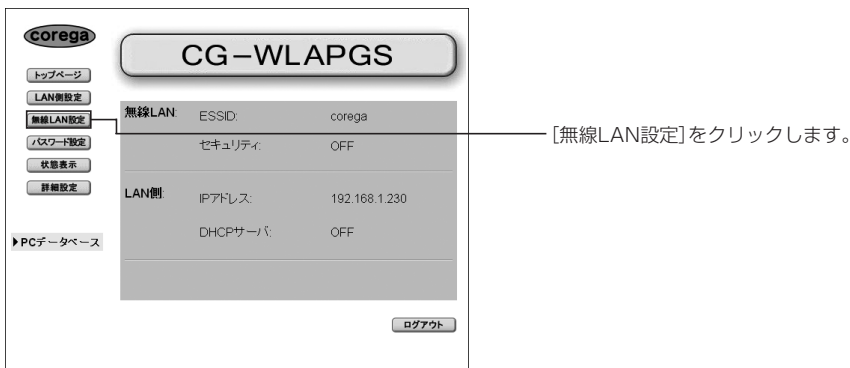
- 2 「ESSID」に新しいESSIDを入力し、[保存] をクリックします。



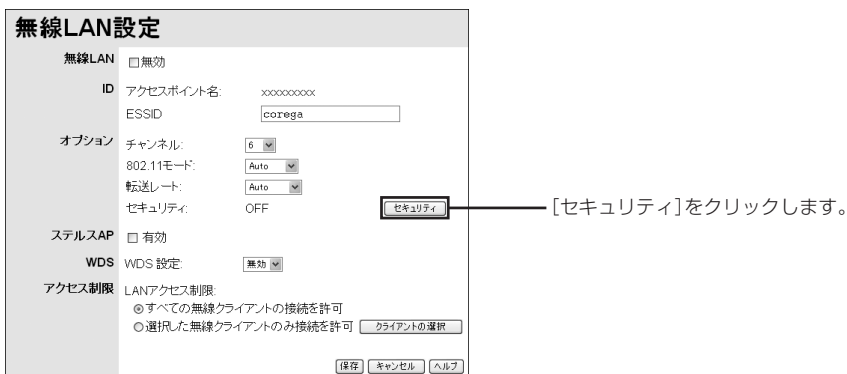
以上でESSIDが変更されました。本商品に接続する無線LANアダプタのESSIDにも同じ設定を行ってください。

● WEP を設定する

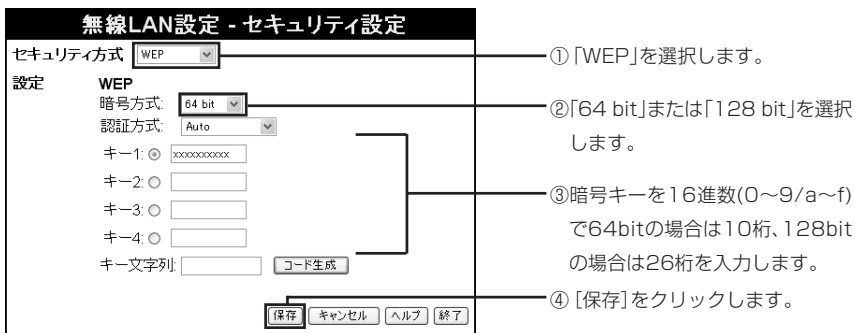
- 1 メニュー左側の「無線 LAN 設定」をクリックします。



- 2 「セキュリティ」をクリックします。



- 3 次のように設定し、「保存」をクリックします。

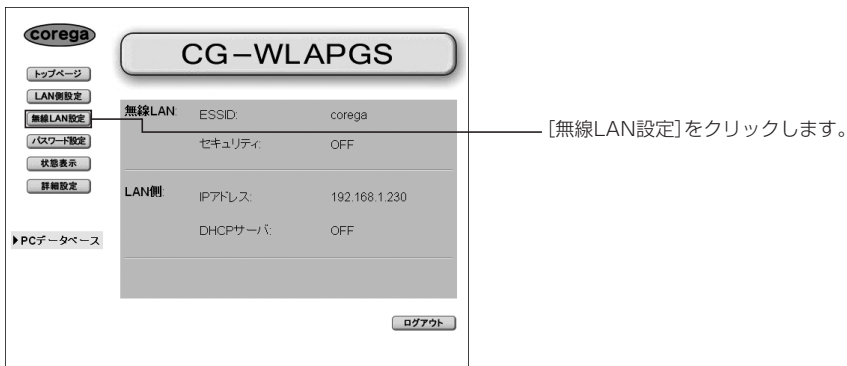


詳細は、「セキュリティの設定」の「WEPで設定する場合」(P.35) をご覧ください。

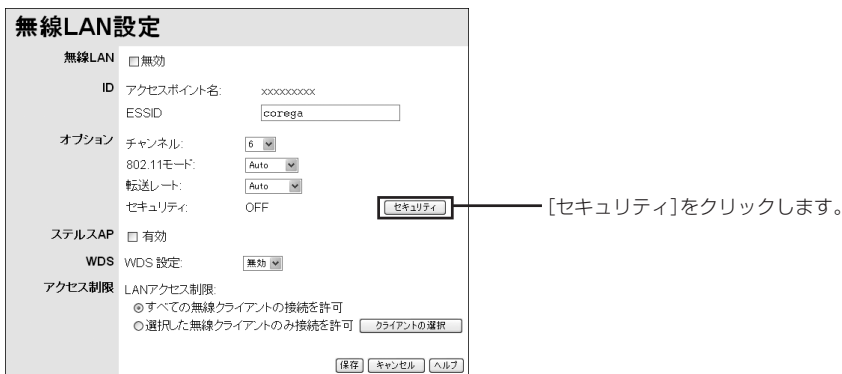
以上で WEP の設定が完了しました。本商品に接続する無線 LAN アダプタにも同じ WEP の設定を行ってください。そのほかのセキュリティ設定については、「セキュリティの設定」(P.35) をご覧ください。

● WPA/WPA2-PSK（パーソナル）を設定する

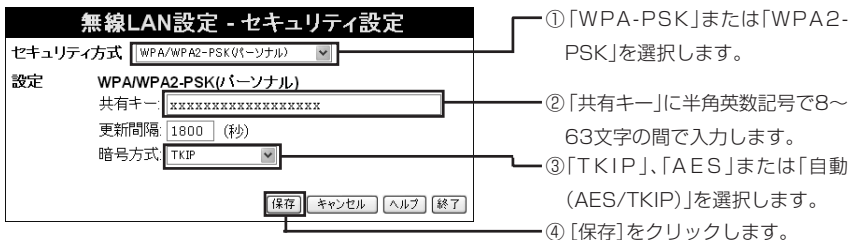
- 1 メニュー左側の「無線 LAN 設定」をクリックします。



- 2 「セキュリティ」をクリックします。



- 3 次のように設定し、「保存」をクリックします。



詳細は、「セキュリティの設定」の「WPA/WPA2-PSK（パーソナル）で設定する場合」（P.36）をご覧ください。

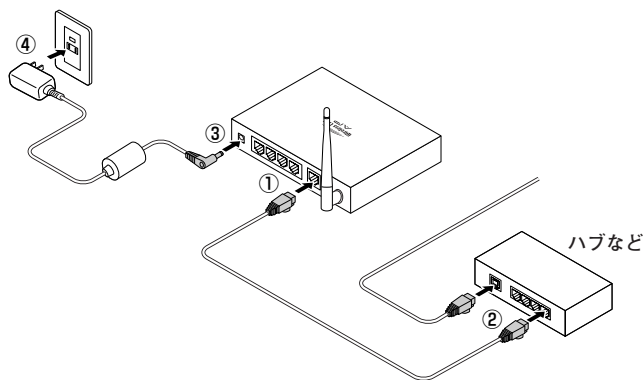
以上でWPA/WPA2-PSK（パーソナル）の設定が完了しました。本商品に接続する無線LANアダプタにも同じ設定を行ってください。そのほかのセキュリティ設定については、「セキュリティの設定」（P.35）をご覧ください。

ネットワーク機器に接続する

本商品の設定が終了したら、設定用パソコンの設定を元に戻してからお使いのネットワーク機器(ADSL モデムやルータ、ハブなど)の接続を次の手順で行ってください。

- 1 本商品、ネットワーク機器(ADSL モデムやルータ、ハブなど)、パソコンなど、ネットワーク接続する機器の電源をすべて切るか、電源コンセントから抜きます。
- 2 本商品背面のアップリンクポートに付属の LAN ケーブルを接続します(①)。
- 3 ネットワーク機器(ADSL モデムやルータ、ハブなど)の LAN ポートに、LAN ケーブルのもう一方を接続します(②)。
- 4 ネットワーク機器の電源を入れます。
- 5 本商品背面の DC ジャックに AC アダプタを接続します(③)。
- 6 AC アダプタをコンセントに接続します(④)。

本商品の電源が入り、本商品前面の電源 LED とステータス LED が点灯します。セルフテストが正常に行われるとステータス LED が消灯し、無線 LED が点灯します。接続したネットワーク機器(ADSL モデムやルータ、ハブなど)とリンクすると、アップリンク LED が点灯します。



●インターネットに接続できるか確認する

本商品のアップリンクポートに接続したルータやハブを経由してインターネットに接続できる環境の場合は、無線 LAN に接続しているパソコンからインターネットに接続できるかをご確認ください。本商品とパソコンが正しく無線で接続されているにもかかわらず、インターネットに接続できない場合は、本商品に接続している各機器の取扱説明書をご覧ください。

●設定用パソコン以外に接続したい機器を接続する

設定用パソコンとして接続したパソコン以外にも、無線LAN接続したいパソコンがある場合は、無線LANアダプタの取扱説明書をご覧ください、パソコン(無線LANアダプタ)の設定をしてください。本商品の設定は必要ありません。

●セキュリティを強化する

無線LANでは電波を使って通信を行うため、電波が届く範囲であれば、外部から通信を傍受されたり、ネットワークへ不正侵入されたりするおそれがあります。本商品を安心してご利用いただくために接続する無線LANアダプタを制限する「アクセス制限」を設定してセキュリティを強化することもできます。詳しくは「PART3 設定ユーティリティについて」の「アクセス制限」(P.38)をご覧ください。

●「ログイン名(ユーザー名)」「パスワード」を変更する

管理者以外のユーザが設定ユーティリティで設定を変更できないように「ログイン名(ユーザー名)」と「パスワード」を変更することができます。詳しくは「PART3 設定ユーティリティについて」「パスワード設定」(P.39)をご覧ください。

PART 3

設定ユーティリティについて

本商品には設定用のソフトウェアが内蔵されており、この設定ユーティリティから詳細な設定をすることが可能です。

設定ユーティリティを起動する

本商品の設定ユーティリティは、Web ブラウザから起動します。起動方法については「PART2 本商品を設定する」の「設定ユーティリティを起動する」(P.23) をご覧ください。

■設定方法

設定ユーティリティを使用する場合は、はじめに画面左側のメニューから設定したい項目を選択します。



メニューから設定する項目を選択します。

設定項目を選択し、各設定ユーティリティで設定を変更したら、[保存] をクリックします。



- ・設定ユーティリティの各設定ユーティリティを切り替えるときは、十分な時間間隔をおいてクリックしてください。短い間隔で設定ユーティリティを切り替えようとする、誤動作の原因となります。
- ・設定ユーティリティが切り替わらないなど、設定途中で本商品に接続できなくなった場合は、一度ACアダプタをコンセントから抜いてからもう一度差し直し、本商品を再起動してください。

■設定ユーティリティを終了するには

設定終了後、トップページからログアウトすると、設定ユーティリティを終了できます。

項目一覧

設定ユーティリティでは次の設定ができます。

トップページ	設定ユーティリティ起動時の画面です (P.32)。	
LAN側設定	LAN 側の IP アドレスやゲートウェイなどの設定ができます (P.33)。	
無線LAN 設定	ESSID やセキュリティ、アクセス制限などの設定ができます (P.33)。	
パスワード 設定	設定ユーティリティのログイン名 (ユーザー名) やパスワードの変更をすることができます (P.39)。	
状態表示	本商品の現在の設定内容を確認することができます (P.40)。	
詳細設定	PCデータ ベース	本商品に接続するパソコンを登録することができます (P.40)。

設定ユーティリティ解説

■ トップページ

設定ユーティリティを起動すると次の画面が表示されます。



■LAN側設定

本商品のパソコン(LAN)側の設定を表示します。

項目名	内容
① IP アドレス	本商品のパソコン(LAN)側に設定するIPアドレスを入力します。工場出荷時の設定では「192.168.1.230」です。
②サブネットマスク	本商品のパソコン(LAN)側に設定するサブネットマスクを入力します。工場出荷時の設定では「255.255.255.0」です。
③ゲートウェイ	使用しているネットワークのデフォルトゲートウェイアドレスを表示します。
④ DNS サーバ	DNS サーバのアドレスを入力します。
⑤ DHCP サーバ	チェックを付けると本商品のDHCPサーバ機能が有効になります。
⑥開始 IP アドレス	DHCPサーバで本商品が接続するパソコンに自動的に割り当てる IP アドレスの開始アドレスを入力します。
⑦終了 IP アドレス	DHCPサーバで本商品が接続するパソコンに自動的に割り当てる IP アドレスの終了アドレスを入力します。

■無線LAN設定

本商品に接続する無線 LAN の ESSID やチャンネルを設定し、さらにセキュリティやアクセス制限などの設定を行います。

項目名	内容
①無効	チェックを付けると無線 LAN 接続できなくなります。
②アクセスポイント名	本商品のデバイス名です。
③ESSID	無線 LAN に接続する機器を識別する無線グループ名です。接続するすべての無線 LAN アダプタに同じ名前を設定してください。 ※入力できる文字は半角で 32 文字までです。
④チャンネル	使用する電波の周波数(無線チャンネル)の中から設定します。周辺の電波と混信するような場合に変更してみてください。
⑤ 802.11 モード	通信モードを「Auto」、「802.11b」、「802.11g」の中から選択できます。「Auto」に設定すると自動判定します。
⑥転送レート	無線 LAN アダプタと本商品が通信するときの転送速度を変更することができます。通常は「Auto」でお使いください。
⑦セキュリティ	現在のセキュリティ設定が表示されます。変更する場合は、[セキュリティ] をクリックし、セキュリティの設定してください。詳しくは「セキュリティの設定」(次ページ)をご覧ください。
⑧ステルス AP	チェックを付けると無線 LAN アダプタからのネットワーク検索時に本商品の ESSID を表示させないようにすることができます。また、ESSID を「ANY」や空白にしている無線 LAN アダプタからの接続を拒否することができます。
⑨ WDS	WDS で本商品同士を LAN 間接続する場合は以下の設定を行います。 ・ 本商品を 2 台用意します。 ・ 1 台の「WDS 設定」を「親機」、もう 1 台の「WDS 設定」を「子機」に設定します。 ・ 「親機」と「子機」の「ESSID」を同じ名前に設定します。 ・ 「親機」と「子機」の「チャンネル」を同じ値に設定します。 ※ WDS での LAN 間接続は、本商品同士の 1 対 1 のみの対応となります。 ※ WDS での LAN 間接続時、暗号化は WEP のみの対応となります。
⑩アクセス制限	本商品に接続する無線 LAN アダプタの制限をかけることができます。設定する場合は、「選択した無線クライアントのみ接続を許可」を選択し、[クライアントの選択] をクリックして無線 LAN アダプタを登録してください。詳しくは「アクセス制限」(P.38)をご覧ください。

●セキュリティの設定

・セキュリティをしない場合

無線LAN設定 - セキュリティ設定

セキュリティ方式 OFF

設定

保存 キャンセル ヘルプ 終了

①

項目名	内容
①セキュリティ方式	セキュリティの方式を選択します。「OFF」、「WEP」、「IEEE802.1X」、「WPA/WPA2-PSK（パーソナル）」、「WPA/WPA2-EAP（エンタープライズ）」、「WPA2-PSK（パーソナル）」、「WPA2-EAP（エンタープライズ）」の中から選択します。工場出荷時の状態では「OFF」です。

・ WEP で設定する場合

無線LAN設定 - セキュリティ設定

セキュリティ方式 WEP

設定

WEP

暗号方式 64 bit

認証方式 Auto

キー1:

キー2:

キー3:

キー4:

キー文字列: コード生成

保存 キャンセル ヘルプ 終了

①

②

③

④

項目名	内容
①暗号方式	暗号キーのビット長を設定します。値が大きいほどセキュリティは強固になります。「64 bit」、「128 bit」を選択します。
②認証方式	「Open System」、「Shared Key」、「Auto」から選択します。工場出荷時の設定では「Auto」です。
③キー 1 ～ 4	使用するキーを選択します。直接入力する場合は、16進数(0～9/a～f)で「64 bit」10桁「128 bit」では26桁を入力します。
④キー文字列	32文字までのASCII文字(半角英数記号)を入力し、[コード生成]をクリックすると暗号キーが生成されます。「64 bit」ではキー 1 ～ 4 に、「128 bit」ではキー 1 に表示されます。

・IEEE802.1X で設定する場合

無線LAN設定 - セキュリティ設定

セキュリティ方式 IEEE802.1X

設定 IEEE802.1X

RADIUSサーバ: 1

IPアドレス:

ポート番号: 1812

共有シークレット:

保存

キャンセル

ヘルプ

終了

①

②

③

④

項目名	内容
① RADIUS サーバ	RADIUS サーバを選択します。
② IP アドレス	RADIUS サーバの IP アドレスを設定します。
③ ポート番号	RADIUS サーバの使用するポート番号を設定します。
④ 共有シークレット	RADIUSサーバに設定されている共有シークレットを設定します。

・WPA/WPA2-PSK（パーソナル）で設定する場合

無線LAN設定 - セキュリティ設定

セキュリティ方式 WPA/WPA2-PSK (パーソナル)

設定 WPA/WPA2-PSK (パーソナル)

共有キー:

更新間隔: 1800 (秒)

暗号方式: TKIP

保存

キャンセル

ヘルプ

終了

①

②

③

項目名	内容
① 共有キー	共有キーを半角英数で 8 ～ 63 文字を入力します。
② 更新間隔	暗号キーを変更する間隔を 30 ～ 1800 秒の範囲で設定します。
③ 暗号方式	「TKIP」、「自動 (AES/TKIP)」、「AES」から選択することができます。

- ・ WPA/WPA2-EAP（エンタープライズ）で設定する場合

無線LAN設定 - セキュリティ設定

セキュリティ方式
WPA/WPA2-EAP(エンタープライズ) ▼

設定 **WPA/WPA2-EAP(エンタープライズ)**

RADIUSサーバ: 1 ▼

IPアドレス:

ポート番号: 1812

共有シークレット:

暗号方式: AES ▼

①

②

③

④

⑤

保存 キャンセル ヘルプ 終了

項目名	内容
① RADIUS サーバ	RADIUS サーバを選択します。
② IP アドレス	RADIUS サーバの IP アドレスを設定します。
③ ポート番号	RADIUS サーバの使用するポート番号を設定します。
④ 共有シークレット	RADIUSサーバに設定されている共有シークレットを設定します。
⑤ 暗号方式	「TKIP」、「自動（AES/TKIP）」、「AES」から選択することができます。

- ・ WPA2-PSK（パーソナル）で設定する場合

無線LAN設定 - セキュリティ設定

セキュリティ方式
WPA2-PSK(パーソナル) ▼

設定 **WPA2-PSK(パーソナル)**

共有キー:

更新間隔: 1800 (秒)

暗号方式: TKIP ▼

①

②

③

保存 キャンセル ヘルプ 終了

項目名	内容
① 共有キー	共有キーを半角英数 8 ～ 63 文字を入力します。
② 更新間隔	暗号キーを変更することで、30 ～ 1800 秒の範囲で設定します。
③ 暗号方式	「TKIP」、「自動（AES/TKIP）」、「AES」から選択することができます。

・ WPA2-EAP（エンタープライズ）で設定する場合

無線LAN設定 - セキュリティ設定

セキュリティ方式

WPA2-EAP(エンタープライズ)

設定

WPA2-EAP(エンタープライズ)

RADIUSサーバ:

1

IPアドレス:

ポート番号:

1812

共有シークレット:

暗号方式:

AES

保存

キャンセル

ヘルプ

終了

①

②

③

④

⑤

項目名	内容
① RADIUS サーバ	RADIUS サーバを選択します。
② IP アドレス	RADIUS サーバの IP アドレスを設定します。
③ ポート番号	RADIUS サーバの使用するポート番号を設定します。
④ 共有シークレット	RADIUSサーバに設定されている共有シークレットを設定します。
⑤暗号方式	「TKIP」、「自動（AES/TKIP）」、「AES」から選択することができます。

●アクセス制限

接続されている無線 LAN アダプタが表示されます。表示されない場合は「PC データベース」(P.40)より手動で登録してください。

アクセス制限(無線) - LAN

LAN側への接続を許可する無線クライアントを選択してください。

全て選択

選択取消し

パソコンがリストにない場合

保存

キャンセル

閉じる

①

②

③

項目名	内容
① [全て選択]	リストに表示された内容すべてを選択します。
② [選択取消し]	選択を取り消します。
③選択	リストに表示されたPCを「Ctrl」キーを押しながら選択し、クリックすると複数選択することができます。

■パスワード設定

本商品の設定ユーティリティに接続するときのログイン名(ユーザー名)とパスワードを設定します。セキュリティの強化のため、ログイン名とパスワードの変更をお勧めします。

パスワード設定

ログイン 本製品へのログイン名とパスワードを設定します。

ログイン名:

新しいパスワード:

パスワードの確認:

①

②

③



本商品の設定ユーティリティに接続するときのログイン名(ユーザー名)とパスワードを設定します。セキュリティの強化のため、ログイン名とパスワードの変更をお勧めします。

項目名	内容
①ログイン名	本商品の設定ユーティリティに接続するためのログイン名(ユーザー名)を19文字までの半角英数記号で入力することができます。工場出荷時の設定では「root」です。
②新しいパスワード	本商品の設定ユーティリティに接続するためのパスワードを変更するときに入力します。 パスワードには9文字までの半角英数記号が使用できます。大文字／小文字が区別されますので注意してください。
③パスワードの確認	確認のため②で入力した値をもう一度入力します。

■状態表示

本商品の設定内容が表示されます。

状態表示

無線LAN

ESSID: corega
チャンネル: 6
セキュリティ: OFF

LAN側

LAN側 IPアドレス: 192.168.1.230
サブネットマスク: 255.255.255.0
DHCPサーバ: OFF

システム

デバイス名: xxxxxxxxxx
ファームウェアバージョン: Version x.x.x

ファームウェア更新

設定保存

システムデータ

リセット機能

「設定保存」で保存を行った設定ファイルを使用して本製品の設定を復元させる場合は、「ファームウェア更新」を押して保存した設定ファイルを読み込みます。

ヘルプ

①

②

③

④

項目名	内容
① [ファームウェア更新]	ファームウェアをバージョンアップするときに使用します。ファームウェアを更新するとき、設定保存した内容を読み込むときに使用します。
② [設定保存]	本商品の設定内容を保存することができます。
③ [リセット機能]	本商品の初期化や再起動ができます。
④ [システムデータ]	さらに詳細な設定内容を表示することができます。

■詳細設定

● PC データベース

本商品に接続しているパソコンの一覧を表示します。LAN上のパソコンや固定IPアドレスの情報を管理することができます。「DHCPクライアント」のパソコンは、一覧に自動的に追加されます。固定IPアドレスを使用しているパソコンは手動で追加します。

PCデータベース

DHCPクライアントは自動的に下のリストに表示されます。表示されていない場合は対象のパソコンを再起動してください。
固定IPアドレスを使用しているパソコンは手動でリストに追加することができます。

PCリスト

<< 追加

パソコン名:
IPアドレス: 192.168.1.

削除

再読み込み

PCデータ一覧

詳細設定

ヘルプ

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

項目名	内容
① PC リスト	現在接続されているパソコンまたはネットワーク機器を表示します。
② [追加]	「パソコン名」(③)と「IP アドレス」(④)を入力した内容を PC リストに追加することができます。
③ パソコン名	PC リストに追加するパソコンまたはネットワーク機器の名前を半角 15 文字、全角 7 文字で入力します。
④ IP アドレス	PC リストに追加するパソコンまたはネットワーク機器の固定 IP アドレスを入力します。
⑤ [削除]	選択したパソコンを PC リストから削除することができます。PC リストの項目を「Ctrl」キーを押しながら選択し、クリックすると複数削除することができます。
⑥ [PC データ一覧]	PC リストの詳細を表示します。
⑦ [再読み込み]	PC リストの表示を更新します。
⑧ [詳細設定]	PC データベース（詳細設定）を表示します。

● PC データベース(詳細設定)

PC データベース(詳細設定)

PC リストに新しく追加または修正や削除を行うことができます。接続されていないパソコンを登録する場合は登録するパソコンの MAC アドレスを登録する必要があります。

PC リスト

修正 削除

PC データ

パソコン名:

IP アドレス:

- ☐ 自動取得 (DHCP クライアント)
- ☐ 固定取得 (DHCP クライアント): 192.168.1.
- ☐ 固定設定 (DHCP 範囲以外): ...

LAN

MAC アドレス:

- ☐ 自動検索 (パソコンが接続されている状態)
- ☐ MAC アドレス:

PC データ追加 PC データ更新 データの削除

再読み込み PC データ一覧 戻る ヘルプ

項目名	内容
① PC リスト	接続されているパソコンの一覧を表示します。
② [修正]	PCリストから修正したいパソコンを選択してからクリックすると、PC データにパソコンのデータが表示されます。
③ [削除]	PCリストから削除したいパソコンを選択してからクリックすると、PC リストから削除されます。PC リストの項目を「Ctrl」キーを押しながら選択し、クリックすると複数削除することができます。
④ パソコン名	パソコンのコンピュータ名を英数半角で15文字、全角で7文字で入力します。
⑤ IP アドレス	自動取得(DHCP クライアント) パソコン側でIPアドレスを自動取得する設定にしている場合に選択します。IP アドレスは本商品が自動的に割り当てます。 固定取得(DHCP クライアント) パソコン側でIPアドレスを自動取得する設定にしている場合に選択します。IP アドレスは本商品が自動的に割り当てますが、ここで指定したIPアドレスが割り当てられます。 ※指定できるIPアドレスは「LAN側設定」(P.33)で設定したIPアドレスの範囲内になります。 固定設定(DHCP 範囲以外) パソコン側で固定IPアドレスを設定している場合に設定します。 LAN/WLAN パソコンが有線 LAN での接続か、無線 LAN での接続かを設定します。
⑥ MAC アドレス	本商品が自動的にパソコンのMACアドレスを検索する場合は、「自動検索(パソコンが接続されている状態)」を選択し、手動の場合は「MAC アドレス」を選択し、そのMACアドレスを入力します。
⑦ [PC データ追加]	PC データを入力したパソコンを PC リストに追加します。
⑧ [PC データ更新]	選択したパソコンのデータベースを更新します。
⑨ [データの削除]	選択したパソコンのデータベースを削除します。
⑩ [PC データ一覧]	PC リストの詳細を表示します。
⑪ [再読み込み]	PC リストの表示を更新します。

PART 4

トラブルや疑問があったら

本商品を使っていて「困ったな」、「うまく動かない…」と思ったときや、疑問があったときは、このPARTで解決方法を探してください。

解決のステップ

①取扱説明書などを再確認する／管理者に確認する

↓それでも解決しないときは…

②このPARTのQ&Aを確認する

〈トラブルは？〉

- ・ 本商品の設定ユーティリティが表示されない
- ・ 無線 LAN アダプタを取り付けたパソコンからネットワークに接続できない
- ・ 本商品のパスワードを忘れた
- ・ ファームウェアの更新に失敗した
- ・ パソコンのネットワーク設定を調べたい
- ・ 本商品のパスワードを変更したい
- ・ 最新のファームウェアを入手して更新したい
- ・ 本商品の設定を保存したい／元に戻したい
- ・ 本商品を再起動したい
- ・ 本商品を工場出荷時の状態に戻したい

↓それでも解決しないときは…

③コレガのホームページの情報を活用する

↓それでも解決しないときは…

④それでも解決しなければ、サポート窓口にお問い合わせしてみる

取扱説明書などを再確認する／管理者に確認する

本書以外にも無線LANアダプタ、パソコンに付属の取扱説明書をお手元にご用意ください。また、ルータやモデムなどのほかのネットワーク機器の取扱説明書もご用意ください。ネットワークに接続できない原因は複雑なため、本商品の設定が正しくても、ほかの設定が間違っていたり、外部の装置の問題で正しく接続できないこともあります。なお、企業でお使いの方はネットワークの設定がオフィスによって決められていることがあります。接続できない場合はネットワーク管理部門や部内のネットワーク管理者などに確認してください。

Q&A

■本商品の設定ユーティリティが表示されない

●設定用パソコンのネットワーク設定は正しくできていますか？

「PART2 本商品を設定する」の「設定用パソコンのTCP/IPの設定を確認する」(P.17)をご覧ください。パソコンにTCP/IPがインストールされているか、IPアドレスなどTCP/IPの設定が正しくできているかを確認してください。

●パソコンにLANアダプタのドライバや設定用ソフトウェアが正しくインストールされていますか？

LAN アダプタに付属の取扱説明書をご覧ください。ドライバや設定用ソフトウェアが正しくインストールされているか、確認してください。

●プロキシサーバを使う設定になっていませんか？

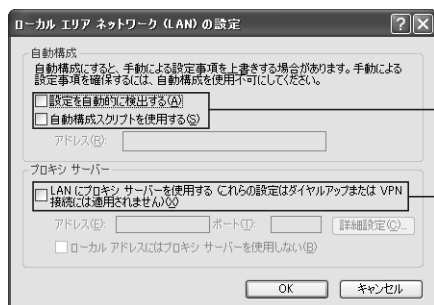
Webブラウザでプロキシサーバを使う設定になっていると、本商品の設定ユーティリティが表示されません。次の手順で、Webブラウザでプロキシサーバを使用しない設定にしてください。

〈Internet Explorer の場合〉

ここでは、Internet Explorer 6.0 の場合の設定方法をご紹介します。

- 1 Internet Explorer を起動し、「ツール」－「インターネットオプション」をクリックします。
- 2 「インターネットオプション」画面が表示されたら「接続」タブをクリックします。
- 3 「LAN の設定」 ボタンをクリックします。

- 4 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」画面で、「設定を自動的に検出する」「自動構成スクリプトを使用する」「LANにプロキシサーバーを使用する」のチェックを外します。



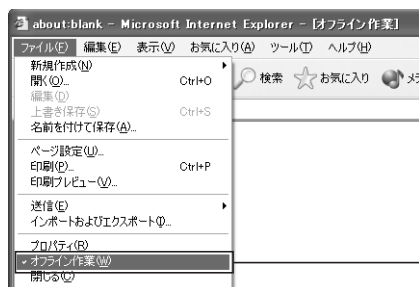
この項目のチェックを外します。

- 5 [OK] をクリックします。
- 6 「インターネットオプション」画面で [OK] をクリックし、パソコンを再起動します。

4

●Internet Explorer が「オフライン作業」になっていませんか？

Internet Explorerを起動した際に、タイトルバーに「オフライン作業」と表示されている場合は、ネットワークに対して通信が行われていないため、本商品を正常に設定することができません。メニューから「ファイル」－「オフライン作業」を選択し、チェックを外してください。



この項目のチェックを外します。

●本商品の LAN ポートに接続した機器は正しく動作していますか？

本商品前面の通信状態 LED、100M LED、アップリンク LED が点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、本商品の LAN ポートに接続した機器が正しく動作していません。次のことを確認してください。

- ・ 接続先の機器（パソコン、ルータ、ハブなど）の電源が入っているか
- ・ LAN ケーブルが正しく接続されているか
- ・ LAN ポートに接続した機器の設定は正しいか

■無線LANアダプタを取り付けたパソコンからネットワークに接続できない

●無線を利用した家電を使用していませんか？

2.4GHzの無線を使用した家電や、Bluetooth機器、ホームテレホンなどは、無線LANで
使用される周波数に近いため、無線LANに影響を与えることがあります。

●電波状態は問題ないですか？

本商品の使用環境によっては、「通信できない」、「通信速度が遅い」などの問題が発生しま
す。下記の表を参考にして使用環境を調査し、環境に問題がある場合には、本商品の設置場
所を変更する、障害物を取り除く、無線LAN機器同士の距離を短くするなどの対策を試し
てください。

	物質の種類	使用環境例
電波を通す物質	木材、ガラス	木の仕切り、ドア、木造二階建ての1階と2階、ガラス窓
電波を通さない物質	石、レンガ、セメント、コンクリート、鉄	石の壁、レンガの壁、セメントの床や壁、コンクリートの床や壁、鉄の仕切り、ドア、ユニットバス、鉄筋二階建ての1階と2階、防火ガラス

●無線LANアダプタと本商品の無線設定は合っていますか？

無線LANアダプタの取扱説明書をご覧ください、次の設定を確認後、再設定してください。

- ・ 通信モードが「Infrastructure」になっているか
- ・ ESSID に本商品と同じ文字列が設定されているか
- ・ WEP または WPA/WPA2 が設定されていないか

無線LANアダプタ側にWEP、WPA/WPA2が設定されている場合は、無線LANアダプタ側の設定を解除するか、本商品を同じ設定にしてください。

- ・ チャンネルの設定は合っているか

●パソコンのパワーマネジメント機能／サスペンド機能が動作していませんか？

パソコンのパワーマネジメント機能、サスペンド／レジューム機能の設定を解除してくだ
さい。設定方法についてはパソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

●どうしても無線で設定できないときは

有線で接続できるパソコンがあれば、パソコンのLANポートと本商品のLANポートを付
属のLANケーブルで接続して設定してください。パソコンのTCP/IPの設定やWebブラウ
ザの設定は、無線で接続する場合と同様です。有線で接続できるパソコンがないときは、
本商品背面の初期化スイッチを使用して、工場出荷時の状態に戻してください。詳しくは、
このPARTの「本商品を工場出荷時の状態に戻したい」(P.53)をご覧ください。

■本商品のパスワードを忘れた

本商品を工場出荷時の状態に戻してください。パスワードがクリアされます。本商品を工場出荷時の状態に戻す方法は、このPARTの「本商品を工場出荷時の状態に戻したい」(P.53)をご覧ください。パスワードを設定したい場合は、このPARTの「本商品のパスワードを変更したい」(P.49)をご覧ください、再設定してください。



本商品を工場出荷時の状態に戻すと、今まで設定していた情報がすべて無効になり、再度設定する必要があります。重要な設定をしている場合は、あとで再設定できるように必ず設定内容を控えてください。また、このPARTの「本商品の設定を保存したい／元に戻したい」(P.51)の手順で、設定内容をバックアップファイルに保存してください。

■ファームウェアの更新に失敗した

本商品を工場出荷時の状態に戻してから、再度、ファームウェアの更新を行ってください。本商品を工場出荷時の状態に戻す方法は、このPARTの「本商品を工場出荷時の状態に戻したい」(P.53)をご覧ください。



本商品を工場出荷時の状態に戻すと、今まで設定していた情報がすべて無効になり、再度設定する必要があります。重要な設定をしている場合は、あとで再設定できるように必ず設定内容を控えてください。また、このPARTの「本商品の設定を保存したい／元に戻したい」(P.51)の手順で、設定内容をバックアップファイルに保存してください。

■パソコンのネットワーク設定を調べたい

パソコンに設定されているIPアドレスやサブネットマスク、無線LANアダプタのMACアドレスを調べる場合は、次の方法で行ってください。

● Windows XP/2000 の場合

- 1 「スタート」－「すべてのプログラム」(Windows 2000の場合は「プログラム」)－「アクセサリ」－「コマンドプロンプト」をクリックします。
- 2 キーボードから「ipconfig /all」(/ は半角スペースです)と入力して、「Enter」キーを押します。

```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.
```

```
C:\Documents and Settings\corega>ipconfig /all
```

「ipconfig /all」と入力します。



画面例の「C:\Documents and Settings\corega」の部分は、パソコンの使用環境によって表示が異なります。

3 パソコンのネットワーク設定が表示されるので確認します。

Ethernet adapter ワイヤレス ネットワーク接続:

Connection-specific DNS Suffix . :	
Description	XXXXXXXXXX
Physical Address.	XX-XX-XX-XX-XX-XX
Dhcp Enabled.	No
IP Address.	192.168.1.11
Subnet Mask	255.255.255.0
Default Gateway	192.168.1.1

MACアドレスが表示されます。

IPアドレスが表示されます。

サブネットマスクが表示されます。

正しく表示されない場合は、「ipconfig /renew」（/は半角スペースです）と入力して、「Enter」キーを押します。

● Windows Me/98SE の場合

- 1 「スタート」－「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
- 2 「名前」の欄に「winipcfg」と入力して、[OK] をクリックします。
- 3 パソコンで使用している無線LANアダプタを選択すると、パソコンのネットワーク設定が表示されます。



ご使用の無線LANアダプタが表示されない場合は、パソコンや無線LANアダプタのメーカーなどに問い合わせください。

ご使用の無線LANアダプタを選択します。
※実際に表示される名称は、ご使用になっている無線LANアダプタのメーカー、機種によって異なります。

MACアドレスが表示されます。

IPアドレスが表示されます。

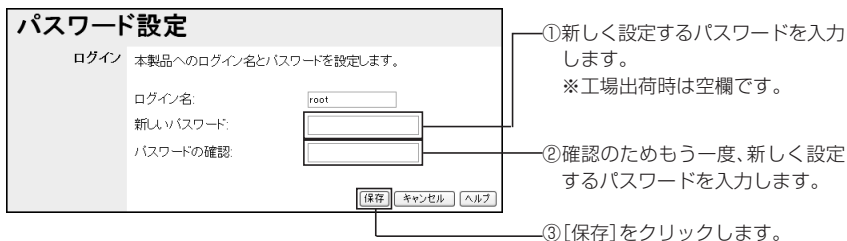
サブネットマスクが表示されます。

正しく表示されない場合は、[解放] をクリックした後、[すべて書き換え] をクリックしてください。

■本商品のパスワードを変更したい

本商品のパスワードは、次の手順で変更できます。

- 1 本商品の設定ユーティリティを起動し、メニュー左側の「パスワード設定」をクリックします。
- 2 図のように、新しいパスワードを入力します。パスワードの入力が終了したら、「保存」をクリックします。



パスワードには、9文字までの半角英数字記号が使用できます。大文字／小文字が区別されますので注意してください。

以上でパスワードの変更が完了しました。

■最新のファームウェアを入手して更新したい

本商品の機能強化のため、予告なくファームウェアのバージョンアップを行うことがあります。最新のファームウェアは弊社ホームページ (<http://corega.jp/>) から入手してください。

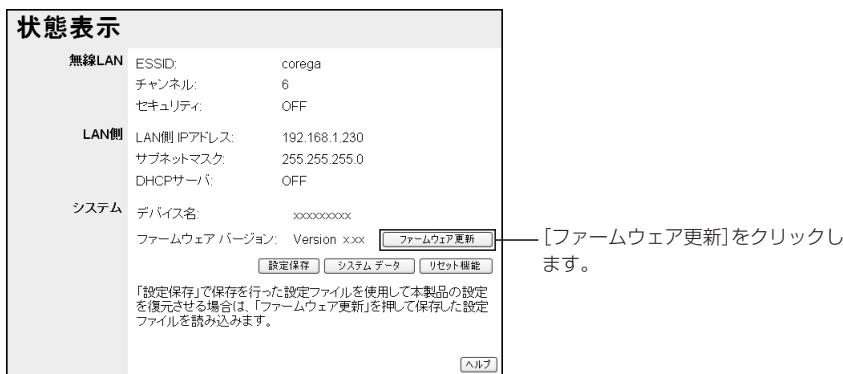


- ・ファームウェアを更新する前に、必ず本商品の設定内容をメモするか、このPARTの「設定を保存する」(P.51)を行い、設定をパソコンに保存してください。
- ・ファームウェアを更新中は、ほかの操作をしたり、本商品の電源を切ったりしないでください。ファームウェアの更新に失敗したり、本商品の故障の原因となる場合があります。
- ・ファームウェアを更新する場合は、本商品とパソコンを有線で接続して作業することをお勧めします。

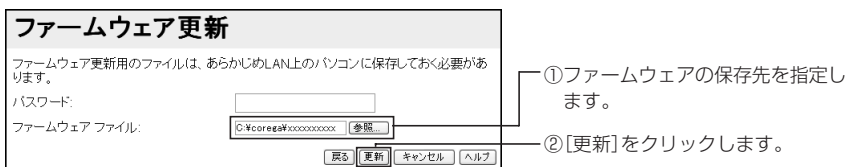
ここでは例として「C:¥corega」(Cドライブの中のcoregaフォルダ内)に最新のファームウェアを保存した場合で説明します。

- 1 本商品の設定ユーティリティを起動し、メニュー左側の「状態表示」をクリックします。

- 2 「ファームウェア更新」をクリックします。

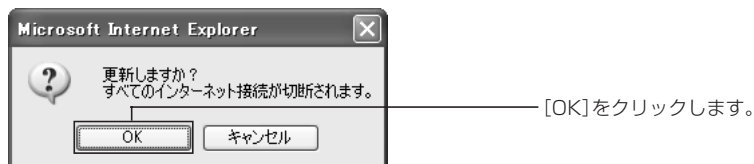


- 3 更新ファイル欄に直接入力するか、[参照] をクリックして最新のファームウェアの保存先を選択します。



例では「C:\corega\xxxxxxx」となっていますが、実際には「xxxxxxx」の部分はファームウェアのファイル名になります。

- 4 パスワードを設定している場合は、パスワードを入力してから [更新] をクリックします。
- 5 次の画面が表示されたら [OK] をクリックします。ファームウェアの更新が始まります。



- 6 しばらくすると次の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。



————— [OK] をクリックします。

- 7 「ウィンドウは、表示中の Web ページにより閉じられようとしています。このウィンドウを閉じますか？」と表示されたら [はい] をクリックします。



————— [はい] をクリックします。

- 8 「本商品を再起動したい」(次ページ) をご覧になり、本商品を再起動してください。

以上でファームウェアの更新は終了です。

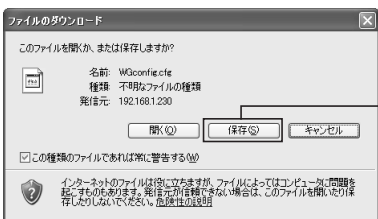
4

■本商品の設定を保存したい／元に戻したい

現在の設定内容を保存することにより、何らかの原因で設定内容が壊れても、保存しておいたバックアップファイルを使用して、設定を元に戻すことができます。

●設定を保存する

- 1 設定ユーティリティを起動し、メニュー左側の [状態表示] をクリックします。
- 2 [設定保存] をクリックします。
- 3 次の画面が表示されたら、[保存] をクリックしてデータを保存します。



————— [保存] をクリックします。

●設定を元に戻す

「最新のファームウェアを入手して更新したい」(P.49) と手順は同じです。手順4のファイルを選択するときに、上記の「設定を保存する」で保存したデータを選択してください。

■本商品を再起動したい

次の手順で本商品を再起動することができます。「ファームウェアの更新」や「工場出荷時の状態に戻す」とは異なりますのでご注意ください。

- 1 設定ユーティリティを起動し、メニュー左側の [状態表示] をクリックします。
- 2 [リセット機能] をクリックします。

状態表示	
無線LAN	ESSID: corega チャンネル: 6 セキュリティ: OFF
LAN側	LAN側 IPアドレス: 192.168.1.230 サブネットマスク: 255.255.255.0 DHCPサーバ: OFF
システム	デバイス名: xxxxxxxx ファームウェアバージョン: Version x.xx

[設定保存] [システムデータ] [リセット機能]

「設定保存」で保存を行った設定ファイルを使用して本製品の設定を優先させる場合は、「ファームウェア更新」を押して保存した設定ファイルを読み込みます。

[ヘルプ]

[リセット機能] をクリックします。

- 3 「再起動」の [実行] をクリックします。

再起動
本製品の再起動を行うため、すべてのネットワーク接続が一時的に切断されます。

[実行]

工場出荷時の状態に戻す
本製品の設定内容がすべて工場出荷時の状態に戻ります。
登録されている接続情報は消去されます。

[実行]

[終了]

[実行] をクリックします。

- 4 次の画面が表示されたら、[OK] をクリックします。

Microsoft Internet Explorer

? 再起動をおこないます。

[OK] [キャンセル]

[OK] をクリックします。

- 5 次の画面が表示されたら、[OK] をクリックします。本商品が再起動します。



— [OK] をクリックします。



本商品の再起動中は、一時的にネットワークに接続できなくなります。

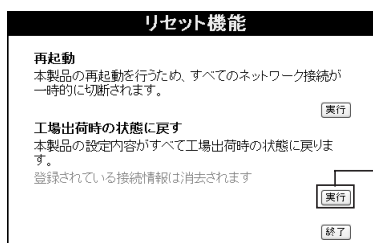
■本商品を工場出荷時の状態に戻したい

本商品を工場出荷時の状態に戻すと、今まで設定していた情報がすべて無効になり、再度設定する必要があります。重要な設定をしている場合は、設定内容を書き残すなど、後で再設定できるように必ず控えをとるか、このPARTの「設定を保存する」(P.51)を行い、設定をパソコンに保存してください。また、工場出荷時の状態に戻すには次の2つの方法がありますが、どちらの方法をお使いになっても本商品を工場出荷時の状態に戻すことができます。

4

●設定ユーティリティを使う

- 1 設定ユーティリティを起動し、メニュー左側の「状態表示」をクリックします。
- 2 「リセット機能」をクリックします。
- 3 「工場出荷時の状態に戻す」の「実行」をクリックします。



— [実行] をクリックします。

- 4 次の画面が表示されたら、[OK] をクリックします。



— [OK] をクリックします。

- 5 次の画面が表示されたら、[OK] をクリックします。本商品が再起動します。



[OK] をクリックします。

●初期化スイッチを使う

- 1 本商品の電源が入っている状態で、本商品背面の初期化スイッチを10秒以上押し離します（初期化スイッチは硬くて先の細いもので押ししてください）。
- 2 電源LED、無線LEDが点灯し、ステータスLEDが消灯したら、工場出荷時の状態に戻ります。

以上で本商品が工場出荷時の状態に戻りました。

コレガのホームページの情報を活用する

コレガのホームページでは、お客様からのよくあるお問い合わせ情報やネットワークの一般知識を分かりやすく解説しているページを公開中です。困っていることを解決するヒントになります。

<http://corega.jp/>

それでも解決しなければ、サポート窓口にお問い合わせしてみる

弊社サポートセンタへのお問い合わせ方法は、巻末の「商品に関するご質問は…」をご覧ください。

PART 5

付 録

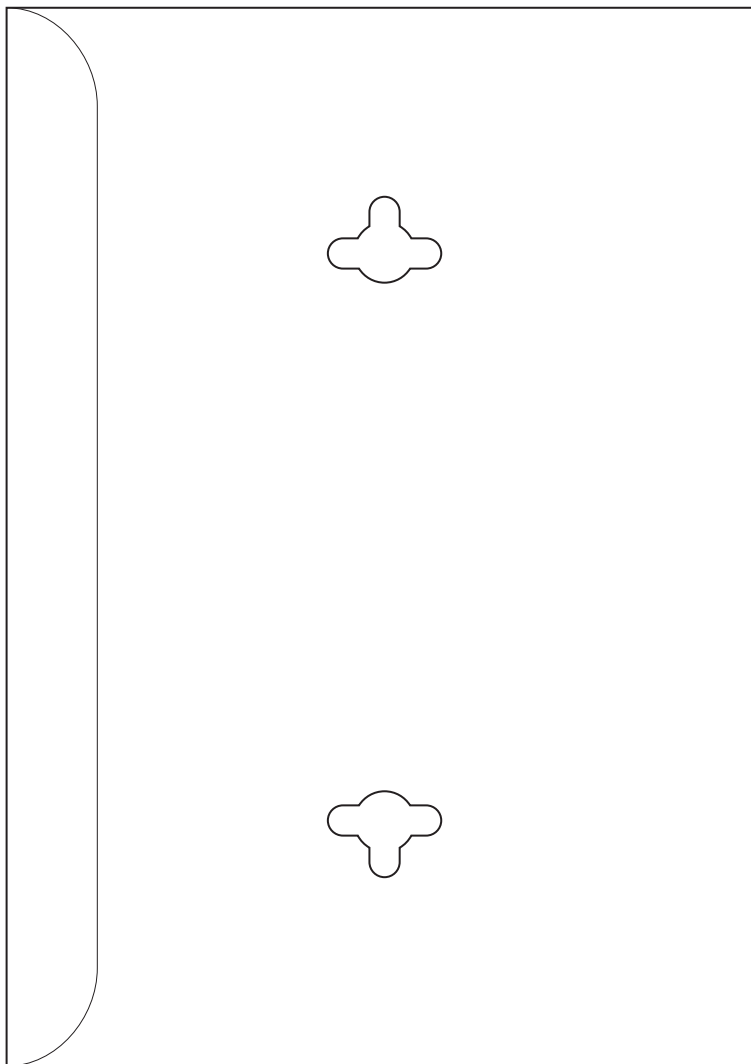
仕様一覧

サポート規格	無線LAN	(国際規格) IEEE802.11g/IEEE802.11b/IEEE802.11 (国内規格) ARIB STD-T66
	LAN	IEEE802.3u(10BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)/ IEEE802.3x(Flow Control)
取得承認		VCCI クラスB、技術基準適合証明
推奨ブラウザ		Internet Explorer 5.5以上
無線LAN仕様	周波数帯域	[IEEE802.11g/b] 2.412GHz~2.472GHz(中心周波数表示)
	チャンネル数	[IEEE802.11g/b] 13ch (1~13ch)
	伝送速度	[IEEE802.11g] 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps [IEEE802.11b] 11/5.5/2/1Mbps
	伝送方式	OFDM(直交周波数分割多重変調方式)、 DS-SS(直接拡散型スペクトラム拡散方式)
	通信モード	Infrastructure(アクセスポイントモード)、WDS(LAN間接続モード)※
	アンテナ形式 (タイプ)	着脱式ダイポールアンテナ(シングル方式)
	セキュリティ	ESSID(IEEE802.11 : ID(文字列))による識別)、WEP(64/ 128bit)、WPA/WPA2-PSK(パーソナル)、WPA2-PSK (パーソナル)、WPA/WPA2-EAP(エンタープライズ: IEEE802.1x認証)、WPA2-EAP(エンタープライズ: IEEE802.1x認証)、TKIP/AES(WPA/WPA2の設定内に含 む)、802.1x-WEP(Dynamic WEP)、ステルスAP(ESSID名 隠蔽、ANY拒否)、MACアドレスフィルタリング
LAN仕様 (アップリンク含む)	規格	10BASE-TX/10BASE-Tオートネゴシエーション、 Full Duplex/Half Duplexオートネゴシエーション
	ポート	RJ-45×5ポート(全ポートMDI/MDI-X自動認識)
電源部	本体	最大消費電力：5.5W
	ACアダプタ	定格入力電圧：AC100V(50/60Hz) 定格入力電流：300mA
環境条件	動作時	温度：0~40℃/湿度：90%以下(結露なきこと)
	保管時	温度：-20~60℃/湿度：95%以下(結露なきこと)
外形寸法		141(W)×100(D)×27(H)mm 本体のみ(アンテナ、突起部 を含まず)
質量		360g 本体のみ(アンテナを含まず)

※WDSでのLAN間接続は、本商品同士のみに対応となります。

壁掛け用ネジセット取り付けガイド

原寸大のネジ穴ガイドです。付属のプラスチックアンカを取り付ける場合に、コピーして切り取ってお使いください。



工場出荷時の設定

■本商品の工場出荷時設定

デバイス名（アクセスポイント名）	WGPXXXXXX（XXXXXXはMACアドレスの下6桁）
IP アドレス	192.168.1.230
ログイン名（管理者ユーザ名）	root
パスワード	（空欄）
ESSID	corega
暗号化	なし

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用情况のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧ください、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシートなど可）を添付し、商品（添付品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

- ・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- ・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに有償修理価格が記載されておりますので、ご覧ください。

<http://corega.jp/repair/>

おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Copyright ©2006 株式会社コレガ

coregalは、株式会社コレガの登録商標です。

Windowsは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2006年8月 初版

■弊社ホームページのご案内

弊社ホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをおすすめします。

<http://corega.jp/>

■商品に関するご質問は・・・

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかでお問い合わせください。

●お問い合わせ先

【corega サポートセンタ】

Mail サポート:下記 URL からユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください。

<http://corega.jp/faq/>

TEL:045-476-6268

FAX:045-476-6294

〈受付時間〉

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00 月～金（祝・祭日を除く）

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版のOSのみ動作を保証しています。そのため、日本語版OS以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。

This product is supported by Japanese only.

※電話が混み合っている場合は、MailサポートおよびFAXサポートをご利用ください。

●必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ・ 商品名
- ・ シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- ・ お名前、フリガナ
- ・ 連絡先電話番号、FAX 番号
- ・ 購入店
- ・ 購入日付
- ・ お使いのパソコンの機種
- ・ OS
- ・ 接続構成
- ・ お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）